

# ほけんだより

おうちの人といっしょによんでください

白山小学校 平成24年7月9日

## 歯と口の健康づくり週間

6月19日(火)～6月22日(金)の期間、歯と口の健康づくり週間を行いました。

巡回歯科指導(4年生)



歯科衛生士の高沢先生が指導においでくださいました。歯肉炎と健康な歯肉の見分け方、歯のみがき方を勉強しました。子供たちは鏡を見ながら真剣に歯をみがいていました。

学校歯科医 むし歯予防教室(2年生) 歯肉炎予防教室(5年生)



学校歯科医の山崎貞治先生が指導においでくださいました。歯垢の染め出しをした後、歯を磨きました。「小型カメラ」を使い、生えかわりの歯を観察する活動も行いました。

養護教諭・担任による歯の指導(1・3・6年生)

<児童感想>

ほくは、赤いえきをぬって、いままで分からなかったところがたくさん見つかりました。今度から、もっといいいにみがいて、おしぼをふせようと思いました。(3年生)

わたしは、今日で毎日みがく時のコツがとてもよくわかりました。はをみがく時は、ゴシゴシたくさんやっていたほうがよごれがおちると思っていたけど、こきざみに小さくみがいたほうがよくおちることがわかりました。(6年生)



保護者の皆様へ

### お子さんが使っている歯ブラシの毛先は開いていませんか？

歯科衛生士の高沢さんによると、歯ブラシは柄が真っ直ぐ（ストレートハンドル）で、毛先の幅は親指の幅と同じくらい、毛は段がなく揃っているもの（まっすぐのもの）がよいそうです。児童の歯ブラシを見ると、毛先が開いているものを使っている児童が何名かいました。一生懸命みがいても、毛先が開いた歯ブラシでは歯の汚れがとれにくいのです。歯の指導の際に、歯ブラシを交換した方が良い児童には個別に声をかけましたが、歯ブラシを持ち帰った際に、今一度、毛先が開いていないか確認をお願いいたします。

### 小学校4年生までは仕上げみがきを！！

歯みがきの様子を見ていると、低学年は特に、一人ですみずみまで歯をみがくのは大変難しいようです。学校歯科医の山崎先生からは「手の機能の発達からいっても小学校4年生までは、1日1回、大人の手による仕上げみがきをお願いしたい。」とのことでした。小学校6年間はちょうど永久歯への生え替わりの時期です。一生使う永久歯をむし歯から守るためにも、仕上げみがきの御協力をお願いいたします。



## よい歯の表彰状

7月2日全校朝会で「よい歯の表彰」がありました。今回、表彰状をもらった児童は以下の児童です。

今年4月26日に行われた歯科健診の結果が次のような人です。

- ①永久歯、乳歯にむし歯が一本もない。
- ②治療した歯が一本もない。
- ③歯肉が健康である。
- ④歯垢（プラーク）や歯石がない。

